

衛星リモートセンシングデータの利用意向調査(2024年版)

レポート発売のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り誠に有難うございます。

「衛星リモートセンシングデータの利用意向調査（2024年版）」に関する調査レポートの販売をお知らせいたします。

衛星リモートセンシングデータの利活用は、宇宙産業の中でも早期の市場立ち上がりが期待されている分野です。本レポートでは、企業・団体従業者に対してWeb アンケート調査を実施し、2024 年12 月末時点の企業・団体による衛星データの利用意向状況をまとめました。さらに、有力企業動向として、衛星リモートセンシングデータを扱う5社の取り組みや戦略をまとめた個票を掲載します。

衛星リモートセンシングデータの利活用拡大のためには、一般企業・団体への導入フェーズが重要となります。導入促進を技術面以外からのアプローチするためのヒントとなるデータを提供いたします。

本調査レポートの購入およびお問い合わせをお待ち申し上げますと同時に、業界各社様の今後のご発展を心よりお祈りいたします。

■Webアンケート

- 回 答 対 象 : 企業従業者
※本調査対象は、製品・サービス開発に必要なデータの購入に関与している企業・団体の従業者
- 回 答 件 数 : 予備調査：26,834 人
本調査：1,000人
- 調 査 方 法 : Webアンケート調査
- 調 査 期 間 : 2024 年12 月20～24 日
- 分 析 内 容 : ■衛星に関連する用語の認知、衛星データの利用事例の認知
■衛星データの企業利用への 関心の有無、衛星データの利用検討状況
■衛星データを検討した理由、検討していない理由
■衛星データの購入費用、衛星データに「代替できる」データの購入費用
■衛星データ利用の 効果として期待すること

■有力企業動向

スカパー J S A T、スペースシフト、Tellus、パスコ、Penetrator

価 格 ・ 形 式 : ¥400,000（税別）、PDFデータ約75ページ

発 売 日 : 2025年3月31日

■レポート購入のお問い合わせ先

株式会社MM総研 担当：加太（kabuto@mmri.co.jp）、川人（kawahito@mmri.co.jp）

TEL 03-5777-0161(代表) FAX 03-5777-0163

ホームページ <https://www.m2ri.jp/>

* 当社が毎月発行する月刊IT総合情報誌「MM Report」の購読も承ります

目次

I. 調査概要

- 1 調査目的・定義
- 2 調査手法
- 3 調査期間（Webアンケート実施期間）
- 4 調査対象者・属性

II. 調査サマリ

III. 調査結果

No.	項目	全体	業種別	売上別	従業者 規模別	年代別
予備調査結果						
1	衛星に関連する用語の認知	●	●	—	—	●
	・人工衛星	●	●	—	—	●
	・観測衛星	●	●	—	—	●
	・測位衛星	●	●	—	—	●
	・光学衛星	●	●	—	—	●
	・合成開口レーダー衛星	●	●	—	—	●
	・衛星画像	●	●	—	—	●
	・衛星リモートセンシング	●	●	—	—	●
	・準天頂衛星「みちびき」	●	●	—	—	●
2	衛星データの利用事例の認知	●	●	—	—	—
3	衛星データの企業利用への関心の有無	●	●	●	●	—
4	業務に関する情報収集の方法	●	●	●	●	—
本調査結果						
1	衛星データを利用している理由	●	●	●	—	—
2	衛星データの受け取り形式	●	●	—	●	—
3	衛星データの導入時期	●	—	—	—	—
4	（サービス開発者）衛星データの購入費用	●	—	—	—	—
5	（サービス開発者）衛星データに「代替できる」データの購入費用	●	—	—	—	—
6	衛星データの利用検討状況	●	●	●	●	—
7	衛星データを利用している理由検討した理由・検討していない理由	●	—	—	—	—
8	（エンドユーザー）衛星データの購入費用	●	—	—	—	—
9	（エンドユーザー）衛星データに「代替できる」データの購入費用	●	—	—	—	—
10	衛星データ利用へ許容できる費用感	●	—	—	—	—
11	衛星データ利用の効果として期待すること	●	●	—	—	—
12	導入のために「あると検討しやすくなる」と思うもの	●	—	—	—	—

IV. 有力企業動向

- ・スカパー J S A T
- ・スペースシフト
- ・Tellus
- ・パスコ
- ・Penetrator